

令和4年度 第2回大道公民館運営審議会 議事録

日 時：令和4年11月25日（金）18時30分～19時30分

場 所：大道公民館集会室

出席委員：7名（欠席者1名）

傍聴者：0名

## 1 開会あいさつ（館長）

先日の大道まつりでは、あいにくの小雨だったが、皆さまのお力のおかげで無事開催でき、700人の来場者に恵まれた。公民館としても縁の下の力持ちとして関わらせていただいた。感謝申し上げます。

コロナは第8波に入り、今日も県内で900人超の感染者が報告されている。公民館の活動も、休館にならないよう対策を徹底したい。

これから議題に入るが、皆さまの忌憚のないご意見を頂戴したいと考えている。よろしく願いたい。

## 2 議題

### （1）令和4年度大道公民館事業の中間報告について

学級・教室の実施状況（前期）

市民教養講座等の状況（前期）

（事務局）

<資料に沿って説明。（P1・P2）>

学級・教室の実施状況（P1）

家庭教育学級の国民年金制度の講座では、申込人数が少なく学級生以外の受入れを行った。また、就学時健康診断講話では、学級生の参加はなかったが、小学校と連携して実施したもので、来年小学校に入学される保護者の方が30名参加された。

11月18日の人権学習までのものを報告として記載しており、その後のものは予定である。高齢者教室の2月の枠が空欄になっているが、元々5月に3B体操を予定していたものがコロナによりずれ込んでしまったもの。今年度中に実施する見込みがないため、3B体操はお断りをした。何かをやればと思うが、運営委員長と協議をして決めていきたい。

市民教養講座等の状況（P2）

表中の人数は10月末時点のものである。昨年度の同時期との比較もできるように枠外に数字を掲載している。

【会長】家庭教育学級は、会員数、参加人数ともに少ないように感じる。

【事務局】子育てを終え、仕事をされている女性の方3名くらいを中心に活動されており、その人らが友人を誘い、人数を維持しているのが現状である。今年少なくなったのではなく、ここ何年はこういう状態が続いている。

【A委員】小学校PTAの役員を学級生として迎え学級を維持している公民館もあると聞いた。

【事務局】それも一つの方法と思う。(私個人の意見も入っているが) 実に今の家庭教育学級は和やかで雰囲気が良い。現在の学級生の気持ちを確認、尊重したい部分もある。それに加え、小学校との連携をした回も複数回設けている。よく検討して考えていきたい。

【館長】来年度は3つの学級教室それぞれにこだわらずに、人権学習のように、同じテーマで興味のあることを合同で実施する試みを増やしていきたい。

## (2) 令和5年度市民教養講座・サークル活動について

(事務局)

<資料に沿って説明。(P 3)>

今年との変更箇所として、市民教養講座の表の8番目、和泉先生から申し出があり講座を加えている。皆さまにご協議いただき、良ければ来年度募集をかけたかと考えている。

サークルの表の下の※印、なでしこ会については、ここ2年活動がまったくない状態であったため、大道公民館のサークルとしては一旦削除をさせていただきたい。

【委員A】和泉先生の講座については、ある程度人数の見込みはあるのか。

【事務局】見込みはない。募集をして、規定の人数に達しない場合は、またサークルに戻る可能性はあると考えている。

【委員B】例えば、大道TAICHIクラブは人数が12人いるが、サークルとしての活動になるのか。

【館長】12人いてもサークルとしての活動は可能。講座の場合は、2月の市広報に募集を掲載し、その後も公民館の方で多くのお手伝いをさせていただく。募集をかけ、規定の人数に達しない場合は、サークルとして自主運営でお願いさせていただくという考え方となる。

【事務局】大道TAICHIクラブの場合は、講座に「太極拳講座」があるため、サークルと講座で受講生を分けられているのかもしれない。

【委員B】なでしこ会はサークル活動をされていないので削除されるのか。

【事務局】事務局で一方的に削除するのではなく、この会で承認いただければ、その方向で話を進めたいと考えている。サークルとして認める際にも皆さまの

承認を得ているので、その逆も審議の上、承認をいただきたいということで本日の議題に挙げている。

【会長】P3の案に対して、※印も含めて、承認いただける方は挙手をお願いしたい。（→会長以外の委員6人の手が挙がる）

### （3）令和4年度文化講演会・公民館活動発表会について

（事務局）

<資料に沿って説明。（P4）>

上側は市内の他地域の状況を聞き取ってまとめたものである。△が縮小して開催するところ、○は舞台発表なども含め、実施する見込みであるところ、×は一切実施しないところである。また、半分くらいは元々公民館として発表会を実施せずに、地域のまつりの中で希望団体が発表をするかたちをとっている。これらを参考に協議をしていただきたい。

【委員A】公民館活動を発表する場をなくしたくはないが、例えば展示だけとした場合に、集客が見込めるだろうかと思う。何か人を集める目玉を実施した上で、展示も行うような工夫があるといい。

【会長】難しいが、コロナ禍なので、なるべく人を集めすぎないように実施しなければいけないとも考えられる。

【館長】去年は、文化講演会と活動発表の舞台発表について、公民館に従来のように50人規模で人を入れることが不可能なため、本会でも議論をいただき、展示のみとさせていただいた。特に去年は大道まつりもなかったのも、なんとかして発表の場を設けたいということだった。舞台発表については、写真を撮り、パネルで紹介した。2日間開催したが、2日目はほとんど集客がなかった。まずは実施の有無、その後開催期間についても合わせて協議をお願いしたい。

【会長】コロナ第8波が始まった今の状況だと、文化講演会の実施は難しいように感じる。まったく実施しないよりは昨年と同じように活動発表会のみは実施してはどうかと思うが、改めて皆さまのご意見を伺いたい。

【委員C】舞台発表までは実施を検討してみたい。フラダンスなどは出来ないだろうか。

【館長】出来ないことはないだろうが、当館にはカラオケやお菓子講座もある。何が良くて、何が実施不可能など、ルール作りをした上で検討が必要。

【委員D】公民館では多くの活動が行われているので、全部の団体に発表の機会を与えたいが、どうしてもスペースの問題がある。また展示をするとした場合には、大道まつりでも展示をやっているのも重なる心配も生じるのではないか。

【会長】昨年と違うのは、今年は大道まつりを実施したということ。展示の場が

あったと考えれば、活動発表会を実施しないということも検討の余地がある。

【委員B】作品展示をする立場からすると、大道まつりと活動発表会と2回発表の場を設けていただけることはありがたいという気持ち。ただ、舞台発表の人たちの発表の場がなくなってしまうのはどうだろうかという気持ちもある。

【館長】舞台発表をこの部屋で実施すれば、スペースの問題により、関係者のみの観覧とせざるを得ないと思われる。

【委員E】公民館活動の発表の場という考えと併せて、地域の皆さまに公民館活動を知ってもらふ必要性も感じる。コロナによる制約や中止のリスクもあるが、活動発表の機会の提供はすべきではないか。

【委員F】普段どおりの発表は無理だが、何もしないよりは、展示だけでもしたほうが良いと思う。最初は第8波の襲来で感染者が増加しているこのタイミングでは難しいと思っていたが、展示だけでも実施して、少しでも地域の方が見に来てくれれば意味があったといえるのではないか。

【会長】多くの意見をいただいたが、「展示発表のみ実施」として進めるということはどうだろうか。（→会長以外の6人の委員から反対意見なし）

【館長】今の時代、動画を流すという方法も活動紹介の一つと考えられる。個人情報や顔が映ることに抵抗がある人もいると思うが、手段としては検討の余地がある。この点は、公民館利用団体が集まる実行委員会で話してもらえればと考えている。

【会長】映像も一つの方法として考え、今の時代に沿ったもので活動発表会を進めていければ良い。

日程：令和5年2月19日（日曜日）

概要：文化講演会は実施しない／活動発表会は実施する（展示のみ）

詳細：実行委員会で協議し決定する

### 3 閉会あいさつ（会長）

多くの意見を出していただき感謝する。みんなで一丸となって活動発表会も進めていければと思う。